

「全ての受講者が受講する領域」に関する免許状更新講習(必修領域)

講座番号	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号
A1	【必修】教育政策の動向と現代教育の課題	必修領域講習の4つの事項①国の教育政策や世界の教育の動向、②教員としての子ども観、教育観等についての省察、③子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見、④子どもの生活の変化を踏まえた課題)について概観し、教師の役割について検討します。	吉岡 真佐樹(公共政策学部福祉社会学科教授) 服部 敬子(公共政策学部福祉社会学科教授)	京都府京都市	6時間	令和元年8月9日	6,000円	100人	平成31年4月16日～令和元年6月30日 (備考 1次募集:4月16日～5月31日、2次募集:6月1日～6月30日)	平31-200255-100807号	075-703-5118

「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」に関する免許状更新講習(選択必修領域)

講座番号	講習の名称	取り扱い事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等					
B1	【選択必修】学習指導要領の改訂内容と安全教育・防災学習の課題	学習指導要領の改訂の動向等学校における危機管理上の課題	改訂「学習指導要領」の理解を深めるため、未来社会の担い手を育てる「社会」に開かれた教育課程」の内容とその背景等について講義します。また、子どもを狙った犯罪、重大な学校事故、未曾有の自然災害が相次ぐなか、いっそう重視されている学校安全・防災教育という課題をおさえ、子どもの目線に立った安全教育・防災学習のあり方について具体的に検討します。	長谷川 豊(公共政策学部福祉社会学科准教授)	京都府京都市	6時間	令和元年8月8日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	100人	平成31年4月16日～令和元年6月30日 (備考 1次募集:4月16日～5月31日、2次募集:6月1日～6月30日)	平31-200255-301694号	075-703-5118
B2	【選択必修】子どもを支える地域社会との連携・協働に向けて	学校、家庭及び地域の連携及び協働	学校、家庭、地域の連携・協働を促進するために、歴史と現状から理解を深めます。映像をはじめとする各種資料を通して、子ども・若者の発達・成長を支える学校教育と地域社会をめぐる政策・実践のあゆみと現在をとらえます。学校も地域も育ちの場となる社会に向けて、何ができるか考えます。	田所 祐史(公共政策学部福祉社会学科准教授)	京都府京都市	6時間	令和元年8月8日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	100人	平成31年4月16日～令和元年6月30日 (備考 1次募集:4月16日～5月31日、2次募集:6月1日～6月30日)	平31-200255-301695号	075-703-5118

「受講者が任意に選択して受講する領域」に関する免許状更新講習(選択領域)

講座番号	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	受講対象	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号
C1	【選択】歴史における文化と遺産	日本史および世界史の重要な問題に関して、文化と遺産という観点から考察します。歴史的事件や事象と継承、その背景をなす思想等に関する検討を通して、歴史と文化遺産に対する知見を深める一助とします。	渡邊 伸(文学部歴史学教授) 課早 直人(文学部歴史学准教授)	京都府京都市	6時間	令和元年8月6日	教諭	中学校(社会科学)・高等学校(地理歴史科)教諭向け	6,000円	30人	平成31年4月16日～令和元年6月30日 (備考 1次募集:4月16日～5月31日、2次募集:6月1日～6月30日)	平31-200255-506250号	075-703-5118
C2	【選択】持続社会の発展に向けた農業と生物利用	この講習では、国連が発表したSDGsに基づき、持続社会の発展に向けた政治・環境と食生産、及び生物の特微とその利用技術について紹介します。	武田 征士(生命環境科学研究科准教授) アンドレ・F・クルス(生命環境科学研究科講師)	京都府京都市	6時間	令和元年8月5日	教諭	中・高等学校(理科)教諭および高等学校(農業)教諭向け	6,000円	30人	平成31年4月16日～令和元年6月30日 (備考 1次募集:4月16日～5月31日、2次募集:6月1日～6月30日)	平31-200255-506251号	075-703-5118
C3	【選択】植生遷移を京都盆地周辺の森林から見直す	植生遷移は、植生がある方向性をもって移り変わっていく現象と定義されている。京都盆地周辺の森林は、常緑広葉樹のシイの林が広がっており、現在もなお遷移が進行している。本講義では、京都盆地における地史・歴史スケールでの植生の変化と、現在進行している植生遷移のメカニズムについて最新の研究成果を踏まえて概説するとともに、現地見学も併せて行い、植生遷移についての理解を深める。歩きやすい服装(長袖の上着)と靴、帽子、虫除けスプレー、飲料水、タオル、雨具の準備をお願いします。)	平山 貴美子(生命環境科学研究科准教授) 高原 光(生命環境科学研究科教授) 糟谷 信彦(生命環境科学研究科助教)	京都府京都市	6時間	令和元年8月7日	教諭	中・高等学校(理科)教諭向け	6,000円	25人	平成31年4月16日～令和元年6月30日 (備考 1次募集:4月16日～5月31日、2次募集:6月1日～6月30日)	平31-200255-506252号	075-703-5118